



第 60 回全日本トランポリン競技選手権大会

実施要項

- 主 催 公益財団法人日本体操協会
- 主 管 広島県体操協会 広島県トランポリン協会
- 後 援 福山市 福山市教育委員会 (公財) 福山市スポーツ協会
(公財) 福山観光コンベンション協会
- 協 賛 株式会社インテック ミズノ株式会社
- 期 日 2023年10月13日(金)～10月15日(日)
- 競技日程 10月13日(金) 団体別割当練習・審判本部会議
10月14日(土) 審判会議・開会式・個人予選1・シンクロ予選
10月15日(日) 個人予選2・シンクロ決勝・個人決勝・表彰式・閉会式
- 会 場 エフピコアリーナふくやま「福山市総合体育館」
〒720-0832 福山市千代田町1丁目1番2号 電話: 084-981-3050
- 競技規則 公益財団法人日本体操協会制定「2022年度版トランポリン採点規則」に則る
- 競技方法 **個人競技(予選2を採用する)**
- 予選1は自由演技を2本行い(いずれか上位の点数を採用)、各グループの1位6名と、その6名を除く上位18名(合計24名)が予選2に進出
 - 予選2は自由演技を1本行い(0点スタート)、各グループ1位の2名と、その2名を除く上位6名が決勝に進出
 - 決勝においては自由演技を1本行い(0点スタート)、決勝の得点で順位を決定
※予選2および決勝のドローについては、大会開始前に公開されます
- シンクロナイズド競技(予選2は採用しない)**
- 予選は自由演技2本を行い(上位の点数を採用)、上位8ペアが決勝に進出
 - 決勝においては自由演技を1本行い(0点スタート)、決勝得点で順位を決定
- 団体競技**
- 個人競技の予選1の点数を採用。自由演技1の上位3名の点数、自由演技2の上位3名の点数を合計し順位を決定。決勝は行わない
- 使用器具 FIG認定器具 ユーロトランポリン(4mm x 4mm テープベッド)
FIG公認 HDTs オールインワン測定システム(Eurotramp社製)

表彰 優勝: 優勝杯・賞状・メダル / 2位、3位: 賞状、メダル / 4位～6位: 賞状
※表彰式は1位～3位までとし、4位～6位については大会終了後に授与します

参加資格

- 第60全日本トランポリン競技選手権大会の予選を通過した男女それぞれ65名(65名確定後リザーブを上位者から5名決定します)
<https://www.jpn-gym.or.jp/trampoline/event/34461/>

参加料 個人競技 10,000円/人 シンクロナイズド競技 10,000円/ペア
※シンクロナイズド競技は、予選会にて選出された選手同士でのペアとします

申込方法

- 最初に「参加申込計算シート」を作成し(合計金額の入力が必要なため)、<https://jga-web.jp>にて申込を行ってください(予選通過者65名のみ)
- 参加申込終了後に65名に達しなかった場合、男女それぞれが65名になるまで繰り上げし、その後リザーブ(5名)を決定します(詳細は大会情報ページにてお知らせします)
- 繰り上げ選手の申し込みについては、繰り上げ選手専用申し込みページよりお申込ください
- 予選当日に欠員(棄権)が出た場合、会場にいるリザーブ選手は優先順位に従って参加することができます。そのため、怪我などで参加できないことが分かった場合は、大会開催前であっても速やかに事業委員会までお知らせください
- シンクロナイズド競技の申込方法については、申込用にシンクロ01～16まで用意してあります。各ペアで1つ使用し、以下に従って入力してください

入力例

- 性別<全角スペース>選手名01<全角スラッシュ>選手名02<全角スペース>クラブ名

例1	同じクラブ同士のペア	男子 <u>協会太郎</u> / <u>協会次郎</u>
例2	他クラブとのペア	女子 <u>協会華子</u> / <u>協会花子</u> <u>日本トランポリンクラブ</u>
例3	他クラブとのペアで ダブルネーム	女子 <u>協会華子</u> / <u>協会花子</u> <u>体操協会クラブ</u> / <u>協会大学</u> ※前の選手のダブルネームは個人の時に記載しておく ※後のクラブ名は他クラブ選手のダブルネーム

受付期間

第1申込: 2023年9月6日(火)～17日(日)

第2申込: 2023年9月18日(月)～20日(水)(繰り上げ選手用)

※繰り上げ選手は9月18日に協会の大会情報ページにて公開します

振込期限 第1申込：2023年9月6日(火)～18日(月)
第2申込：2023年9月18日(月)～21日(木)
※振込日は取扱日ではなく、口座入金の日付が上記締切日に着金としてください
※期限までに振込がない場合は、参加申込書が無効となります
※期限以降の変更による大会参加費の返金はいたしません

振込口座 三菱UFJ銀行 渋谷中央支店 普) 0352258
口座名義 ザイ) ニホンタイソウキョウカイ

- 振込者名は、頭に「Z3」(ゼットさん)を入れ団体名を使用ください
- 振込時に表示が長くなり切れて表示されてしまう場合があります。その際は、団体名が認識できる範囲で短い表記を工夫してください。

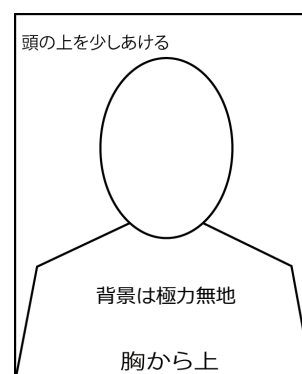
例) Z3タイソウキョウカイクラブ -> ゼットさんタイソウキョウカイ

プログラム用 本大会のプログラムには、参加選手全員の顔写真を掲載しますので、以下のリンク
顔写真 よりファイルを送信してください

[第60回全日本 顔 写真送信リンク](#)

締切: 9月17日(日) (線上選手は9月20日(水))

- 極力最新の写真で、顔だけではなく胸から上の写真
- 実際の証明写真サイズよりも大きなサイズ
 - 引伸ばしにより画像が荒れないこと
- スマホは写真の解像度が高いため、できる限りスマホでの撮影を推奨
- 写真の送信について
 - 参加選手数が多い場合は「パソコン」で「選手名_所属団体名」の付いたファイルを一括で送信できます
 - 参加選手が少数の場合は、携帯電話で直接撮影し送信出来るので便利です(選手の名前を入力し、姓の欄には「山田_日本体操協会と所属名を入れてください)
- ファイル名は「選手名_所属団体名」を日本語で入力ください(パソコン)
例) 体操太郎_体操協会クラブ.jpg (アンダースコアで区切ってください)



撮影許可証 ビデオ撮影およびカメラによるスチール撮影につきましては、各団体に最高2名分の撮影許可をいたします。ただし、1名が2台以上の機器を同時に操作しての撮影は禁止します(許可証1名分につき1台とします)。
※大会当日の撮影許可証の新規作成・再発行とも行いませんのでご注意ください

帯同審判

本大会出場選手の所属団体は、以下の内容に従って公認審判員 1 種（国際審判員を含む）の帯同のご協力をお願いします

※ 1～10 名の参加選手がいる団体: 1 名

※ 11 名以上の参加選手がいる団体: 2 名

帯同できない場合、運営本部において審判員を依頼しますので、選手 1 名につき 2,000 円の負担をお願いします。

※ 11 名以上の団体で 1 名のみ帯同できる場合、10 名分の帯同審判料を免除
(例 選手 15 人 帯同 1 名の場合: $15 - 10 = 5$ 名 \times 2,000 円 = 10,000 円)

※ 11 名以上で 2 名の審判を帯同する場合の帯同審判料はすべて免除

- 帯同審判は予選・決勝を含む期間 (2 日間)を通して従事できる方に限ります。帯同審判員は、2023 年以降本会主催・共催大会での審判実績の保有者もしくは、公認審判員講習会・研修会(国際体操連盟主催のものを含む)を受講した方のみとさせていただきます。他の参加団体が帯同している審判員を帯同することはできません。依頼の際は必ずご本人に確認をして下さい

AD 申請

AD カードの不正利用があった場合は、その場でカードは剥奪されます

- AD カードは一人 1 枚のみ発行ですので以下に従って申し込みをしてください
 - 複数の所属に属している監督・コーチは重複しても問題ありません
 - 大会に参加している選手は申請しないでください
 - スポッター、トレーナーは指導者登録が必要です

<https://www.jpn-gym.or.jp/trampoline/notice/28501/>

役 職	枚数	備 考
監督 コーチ	2	コーチ資格を有する者で、各所属団体に対して 2 名分発行します。選手の演技グループごとに競技エリア内に入ることができます
選 手	1	出場選手数を発行します
スポッター	2	コーチ、選手または指導者登録を完了している者で、選手の演技グループ毎に競技エリア内に入場できます。男女選手がいる場合は 4 枚発行します
トレーナー	1	指導者登録が完了している者で、 <u>医療関係者、資格所有者、または日常的にトレーナーとして従事している方で、治療、応急処置ができる方に限ります。</u> 競技中は競技エリア外で待機し、治療などを要する場合は競技エリア内に入場できます。男女選手がいる場合は 2 枚発行します

- ダブルスポッター要員が必要な場合は申請書を提出してください
- 日本体操協会トランポリン公認コーチもしくは日本スポーツ協会公認コーチ資格を取得していないコーチについては AD を発行しません

ドーピング検査について

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者(18 歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール 手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
3. 本競技会に参加する **18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯**して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18 歳未満の競技者はドーピング 検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に 再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかつた場 合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合 には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

- 大会保険
怪我について
- 協会の費用負担にて、参加選手に対して練習日午前9時以降、競技終了までスポーツ傷害保険をかけます
 - 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
 - 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません
 - 保険適用内での怪我などが発生した場合、必ず救護にて必要書類を提出してください。提出がない場合、後日怪我などの報告をいただいても対応しかねますので、十分ご注意ください
 - 大会参加者は健康保険証を持参してください

演技写真撮影
について

本大会は記録のため写真および映像を撮影します。協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます

お願い

大会要項掲載時点、または申込締切までの間に、すでに棄権を予定している選手については(引退、怪我など)、出来る限り早めに以下のリンクから棄権のご連絡をお願いします。早めにご連絡いただくことで繰り上げの選手に出場の連絡が出来ますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

なお、申込前のこの棄権申請については、棄権届の提出は必要ありません。

<https://forms.gle/k3eQQNstR3eBhwNc9>

- お問合せ
- メールでのみ受け付けます。お返事までに数日いただくことがありますのでその旨ご了承ください
 - 携帯のメールアドレスからお問合せの場合、以下のアドレスからメールを受け取れるよう設定してください
- 公益財団法人 日本体操協会 大会プロモーション委員会 (トランポリン)
- jigyotrampoline@gmail.com